

# 北部市街地

# まちなか交通通信

この通信は、北部市街地の交通対策の検討について、地域の皆さまにお知らせするものです。

## 第 17 号

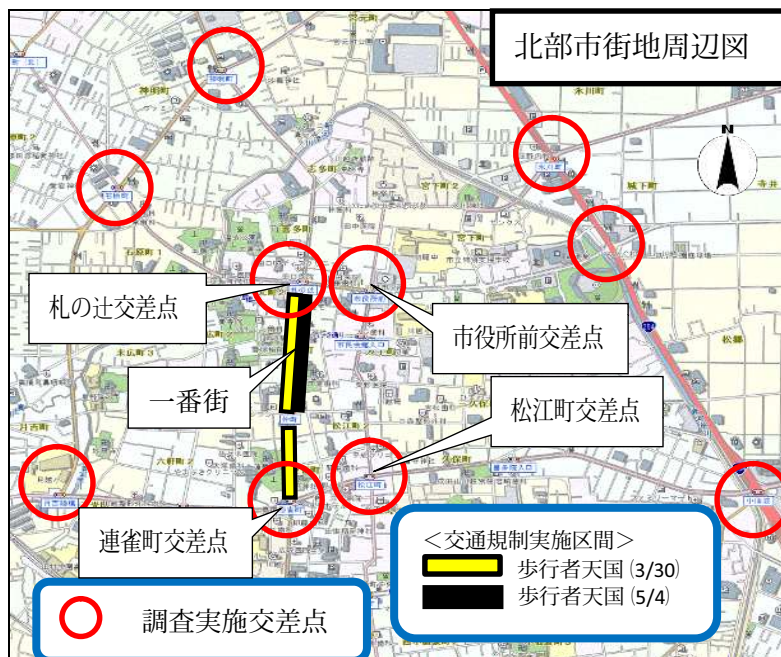
## 第 17 回連絡協議会を開催

令和元年 9 月 26 日(木)川越市役所にて、第 17 回北部市街地自治会交通対策連絡協議会を開催しました。

今回は、前回頂いたご意見を受け、北部市街地周辺の自動車交通量等調査結果の報告を行うとともに、複数の交通対策案を提案しました。



## 1 北部市街地周辺の自動車交通量等調査結果



### 調査日時等

- 調査1回目  
春まつり オープニングイベント  
<実施日時>  
平成31年3月30日(土)  
午前10時~午後3時  
<主な交通規制>  
歩行者天国(札幌の辻~連雀町)
- 調査2回目  
春まつり フィナーレイベント  
<実施日時>  
令和元年5月4日(土) 午前10時~午後3時  
<主な交通規制>  
歩行者天国(札幌の辻~仲町)
- 調査3回目  
観光イベントの無い平常の土曜日  
<実施日時>  
令和元年6月1日(土) 午前10時~午後3時  
<交通規制>  
なし

### 【調査の概要】

歩行者天国規制が実施される小江戸川越春まつりの機会を捉え、北部市街地周辺の自動車交通量等調査を2回実施しました。調査内容は「断面交通量(※)」「渋滞長」「旅行(移動)時間」「ナンバー別流入量」の4つです。また、規制の無い平常の土曜日に同じ調査を行い、規制による周辺交通への影響を比較検証しました。

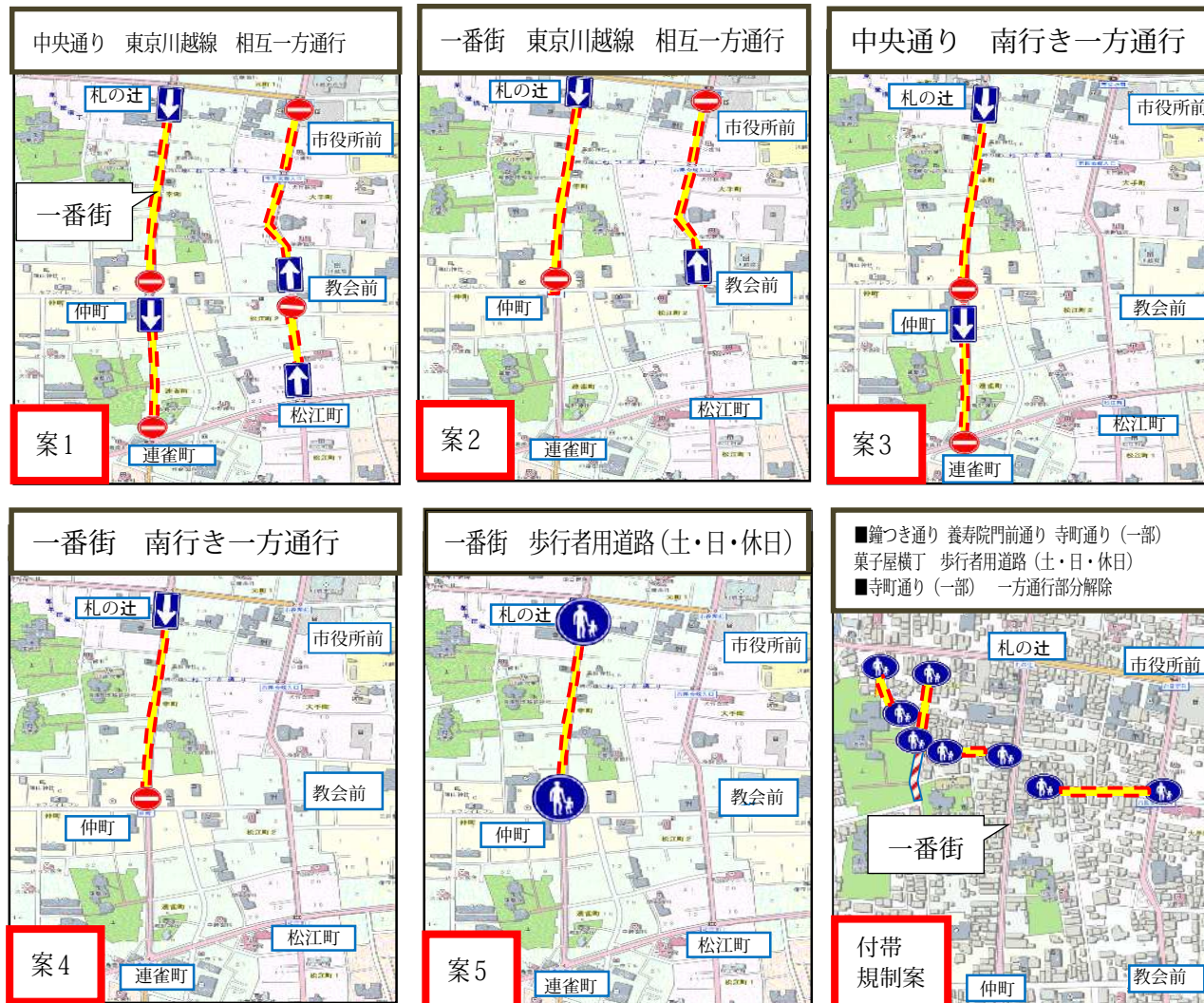
### 調査結果

※ 道路上のある地点において、車両が相互に通過する台数のことです。

- 「断面交通量」→ 規制時は、松江町交差点の東西及び南北の交通量が大きく減少しました。
- 「渋滞長」→ 規制開始直後から、松江町交差点を中心に南北方向、特に元町方面に600m超の渋滞が複数回発生する等、渋滞が慢性化していました。
- 「旅行時間」→ 規制時は、松江町交差点を中心とする東京川越線の市役所前交差点から通町交差点までの旅行時間が、北行き、南行き、ともに約2~5倍を要する結果となりました。
- 「ナンバー別流入量」→ 流入量が特に多い松江町・石原町交差点では、川越ナンバーの車両が約54%と多数を占めており、他の交差点でも同様の傾向でした。
- 結論** 一番街または中央通り(札幌の辻~連雀町)の歩行者天国規制は、並走する東京川越線への迂回増加に伴い、松江町交差点を中心に顕著な渋滞を発生させます。また、北部市街地への流入車両の多くが川越ナンバーであり、生活道路としての迂回対策が必要となります。

## 2 複数の交通対策案

前回の協議会で、一方通行を含む複数の交通対策案を示してほしいという、ご意見をいただきましたので、市の関係課で検討を重ね、以下、案1～5と付帯的に実施する規制案を提案しました。なお、これら規制案は、通年実施に限らず、曜日や時間帯を限定して検討することも可能（例えば、隔週の土・日・休日、12時～15時まで）であると説明しました。



## 3 アンケート調査の実施

今回提案した上記「複数の交通対策案」について、全ての情報連絡員を対象にアンケート調査を実施しました。今後、この調査結果を踏まえ、交通対策案について更なる検討を進める予定です。

## 4 主な意見

- 歩行者天国実施時は、松江町交差点が渋滞するので、バイパスに流すような対策をしてほしい。
- 交通規制案を検討する際に、路線バスのルート変更等を調整する必要がある。

＝ 次回の協議会は ＝

令和2年1月下旬に開催し、今回実施したアンケート調査の集計結果等を報告する予定です。

### お問い合わせ先

北部市街地自治会交通対策連絡協議会事務局

川越市 都市計画部 交通政策課

〒350-8601 川越市元町1-3-1 電話：049-224-5519（直通） FAX：049-225-9800

※「まちなか交通通信」は市ホームページでも、ご覧いただけます。